

【別紙 1】

第 9 号様式(第 7 条関係)

政務活動費収支報告書

令和 5 年 3 月 3 1 日

神崎市議会議長 田原 和幸 様

住所又は所在地団体の名称

暁会

議員氏名又は経理責任者氏名

増田 紀之



令和 4 年 5 月 1 3 日付、神崎市議会第 8 5 号で交付決定を受けた政務活動費の収支報告書を神崎市議会政務活動費の交付に関する条例施行規則第 7 条に基づき、別紙のとおり提出します。

添付書類

- (1) 事業成績書
- (2) 収支決算書
- (3) 領収証書
- (4) 領収証書を徴することが困難な場合は会派代表者又は議員の支払証明書
- (5) その他 ()



【別紙2】

事業成績書 (令和4年度)

| | |
|----------------------|---|
| <p>政務活動 実施内容</p> | <p>(実施した政務活動の概要)</p> <p>会派研修</p> <p>令和4年11月9日 熊本県上益城郡益城町 先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本</p> <p>令和5年1月30日 千葉県安房郡鋸南町 都市交流施設 道の駅保田小学校</p> <p>1月31日 埼玉県鴻巣市 申請書作成支援窓口「書かない窓口」</p> <p>2月1日 東京都 首都圏事務所 佐賀県における企業誘致の現状と展望 意見交換</p> <p>情報収集活動</p> |
| <p>成果</p> | <p>(実施した活動による成果)</p> <p>別添報告書のとおり</p> |

令和4年11月10日

神崎市議会議長
田原和幸様

神崎市議会議員
増田紀之

視察研修報告書

日程 令和4年11月9日(水)
場所 熊本県上益城郡益城町福富1010
 グランメッセ熊本
内容 先進建設・防災・減災・技術フェア in 熊本2022
参加者 中野均・平山文也・増田紀之

視察報告

この度上記フェアの視察、及びセミナーの聴講に参加してまいりました。

170社以上の企業が、建設・防災・減災に関して様々な商品の展示、数か所の企業から説明を受けてまいりました。

中でも大雨の際にため池に水位ブイ型水面センサーを設置し、リアルタイムに監視、衛星を使い氾濫を事前に把握できる装置や、カーボンニュートラルと言う事で、太陽光(ソーラーパネル)を使って走るEV電動バイク(ライフラインが遮断されたとき使用)等の展示・説明をうけた。

先進技術をフルに活用したフェアでした。

聴講

熊本气象台観測予報管理官による「豪雨と線状降水帯とその予測」

昨今の大雨被害の為、線状降水帯の規模、種類・発生原因等大変有意義な講和でした。

トヨタ自動車九州副社長による「トヨタ自動車九州の取り組みと地域の協働協創」を拝聴してきた。

カーボンニュートラルで2035年までに、すべての車両をEV車とするなど、環境に配慮したトヨタ独自の取り組みなど素晴らしい講和であった。

感想

神崎市にも日の尺池などため池が数か所あるが水位ブイ型水面センサーを等の設置をすれば大雨の際大変役に立つのではと思われる。

防災・減災製品も多数展示して有り、私自身初めての視察研修でしたが、大変すばらしいフェアでした。

本来なら執行部からも数名でも参加し、防災・減災の参考になればと思った。

用務 会派（暁）研修

先進建設・防災・減災技術フェア in 熊本 2022

日時 令和4年11月9日 8時～17時

場所 熊本県上益城郡益城町 グランメッセ熊本

参加者 中野、平山、増田

内容 講演会

1 豪雨と線状降水帯とその予測

熊本气象台観測予報管理官 糸田和也氏

記録的大雨と線状降水帯発生状況、新たな気象情報の提供、顕著な大雨に関する気象情報、半日前からの気象情報の呼びかけ及び線状降水帯の予測精度の向上などについて講演。

2 トヨタ自動車九州の取り組みと地域との協働協創

トヨタ自動車エグゼクティブアドバイザー

馬場貞仁氏

世界戦略を持った九州でのレクサスの生産拠点化への取り組みとその役割、地域貢献やトヨタ社長の創業時からの思いなど地元も高校生も参加して行われた。

3 技術フェア出展者 154社

(株) KMTec 佐賀市から出展

蓄電池県内でも21市町で導入実績

代表取締役 久米氏 (神崎市在住)

元気神崎にも出店予定

三菱電機株式会社

水面状況監視装置 みなモニター

ため池等推移の状況をリアルタイム監視装置

コンビウイズ株式会社

防災備蓄品 ベビーにこっと

避難所赤ちゃんのためのスペース

その他、ボート・高機能浄水器など多数の出展在り

所感

気象予報管理官講和、トヨタの地元貢献及び防災にかかる先進
技術等々見識を深める有意義な研修であった。

早野
平山文也 

用務 会派（暁）先進地研修

日時 令和5年1月30日 13時～14時

場所 千葉県安房郡鋸南町保田

都市交流施設 道の駅保田小学校

参加者 中野、平山、増田

他会派 原口、服巻、副島

概要

1 廃校の利活用による道の駅整備

対応 校長 大塚克也氏

施設の概要

- ・農産物、特産品等の売店
- ・飲食店
- ・宿泊施設

立地条件

高速道路インターが隣接しており年間100万人近くが

来場

研修概要

設置者 鋸南町 補助金、過疎債等の活用

整備に当たり、コンサルティングとして関わり、現在町より指定管理者と指定

当初は、町より指定管理料をもって運営経費の委託料があったが、現在は無償（町への使用料を納入する状況となっている）

当事業を進めるにあたっては、コンサルの指導助言の必要性を強く感じた。

日時 令和5年1月31日 13時～14時

場所 埼玉県鴻巣市役所

研修内容

申請書作成支援窓口 「書かない窓口」

概要

市民生活部 部長 関根則男氏

副部長 武田昌行氏 他所管課長

書かない窓口導入目的、経緯、導入のコンセプトを中心に概要説明を受け、実際の窓口での対応状況を研修

来庁者の申請手続きの負担軽減、波及効果として事務の簡素

化が進み業務の効率化が図られている。

当業務の導入は、必然的に市民サービスの向上につながるもので当市でも積極的に導入すべき事項と考える。

日時 令和5年2月1日 9時～10時30分

場所 佐賀県首都圏事務所


概要

所長 橋口泰史氏

副所長 毎熊 近氏 企業誘致担当課長 田中清隆氏

佐賀県(神崎市)における企業誘致の現状と展望等概要説明
工水、交通の便、SE人材不足やテレワークの進展の中意見
交換

企業誘致にに当たり、本市がなすべきインフラ整備など
企業に魅力をもってもらおう対策の必要も感じた。

中山文也 

暁 会 政務活動報告書

令和5年1月30日から2月1日かけて実施した、「道の駅 都市交流施設 保田小学校」と埼玉県鴻巣市で取り組んでいる「書かない窓口」について調査研修を実施しました。

（研修日程表は、別紙のとおり）

○ 「道の駅 都市交流施設 保田小学校」については、(株)共立メンテナンス デレクター兼道の駅保田小学校 校長（駅長） 大塚 克也氏より当施設の整備経過について説明を受けました。その施設整備の特徴は、人口減少に伴う児童数の減少により小学校の統合に伴って、廃校となった校舎の活用について町長、議会、町民が一体となった町活性化に取り組んだ結果、現「道の駅 都市交流施設 保田小学校」が都会の人々が癒しの施設として、人気を呼んでいると感じた。また、施設概要を説明しますと

- ① 体育館を全面改築して、地元特産物、お土産、千葉の農産物「落花生」など豊富な品揃えされ、来訪者の多く方が買い物をされていた。
- ② 「道の駅 都市交流施設 保田小学校」整備計画・運営については、流通、施設運営に精通したプロバイザーの助言をうけ、また、施設運営についても一貫したコンサルと契約して、運営報酬においても実績主義を採用されていた。特に、流通、施設運営については、経験豊富で、最後まで責任を持つ民間事業者を採用すべきと感じた。
- ③ 事業計画、実施に当っては、執行部、議会、また市民の理解・支援が重要であるとの説明（総事業費13億円程度）

次に、「書かない窓口」の視察研修については、埼玉県鴻巣市を訪問し、市民生活部 関根部長他5名より説明を頂きました。「書かない窓口」を設けるに当たっての背景については①外国人の住民登録者が多い。②高齢者人口の増加など、窓口における待ち時間や手続き要する説明、記載などで窓口が混雑しており、事務効率化・市民サービスなどの改善を図る目的とICT推進に取り組んでおられ、「書かない窓口」の実施状況について現場で説明受け、現況について視察研修を行った。

その状況をみますと、混雑もなくスムーズ窓口業務が行われおり、神崎市も調査研究する必要があると感じ、市職員に直に見て頂いた方が理解すると思った。

令和5年2月3日

神崎市議会議員 中野 均

【別紙3】

政務活動費収支決算書

(令和4年度)

1 収入

単位：円

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 適用 |
|-------|---------|---------|----|
| 政務活動費 | 660,000 | 660,000 | |
| その他 | 0 | 0 | |
| 計 | 660,000 | 660,000 | |

2 支出

単位：円

| 科目 | 予算額 | 決算額 | 適用 |
|----------|---------|---------|----|
| 調査研究費 | 0 | 0 | |
| 研修費 | 350,000 | 246,011 | |
| 会議費 | 11,000 | 0 | |
| 資料作成費 | 0 | 0 | |
| 資料購入費 | 99,000 | 94,400 | |
| 広報費 | 0 | 0 | |
| 事務費 | 200,000 | 0 | |
| 事務費（通信費） | | 75,000 | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| 計 | 660,000 | 415,411 | |

【別紙3-①】

支 出 明 細 書

| 科目 | 支払年月日 | 内容 | 支出金額 (円) | 支払先 | 備考 |
|-----------|-----------|-------------------------------------|----------|----------------------------|---|
| 資料購入費 | 令和4年5月6日 | 書籍代 (地方自治小六法) | 4,400 | (株)学陽書房 | |
| 研修費 | 令和4年11月9日 | 行政視察 (11月9日) 先進建設・防災・減災技術フェアin熊本 | 12,694 | 会派議員 3名 (平山文也、中野均、増田紀之) | 費用弁償 (高速代、車賃) 支払証明書 添付 |
| 研修費 | 令和5年1月18日 | 都市交流施設道の駅「保田小学校」 「書かない窓口」埼玉県鴻巣市 | 164,400 | アーバントラベル | 研修期間：1月30～2月1日 航空運賃・宿泊費 |
| 研修費 | 令和5年1月30日 | 都市交流施設道の駅「保田小学校」 「書かない窓口」埼玉県鴻巣市 | 20,652 | 会派議員 平山文也 | 研修期間：1月30～2月1日 日当・都内交通費・鉄道運賃等 |
| 研修費 | 令和5年1月30日 | 都市交流施設道の駅「保田小学校」 「書かない窓口」埼玉県鴻巣市 | 20,652 | 会派議員 中野 均 | 研修期間：1月30～2月1日 日当・都内交通費・鉄道運賃等 |
| 研修費 | 令和5年1月30日 | 都市交流施設道の駅「保田小学校」 「書かない窓口」埼玉県鴻巣市 | 20,652 | 会派議員 増田 紀之 | 研修期間：1月30～2月1日 日当・都内交通費・鉄道運賃等 |
| 研修費 | 令和5年1月30日 | 道の駅「保田小学校」視察研修代 | 3,000 | 道の駅 保田小学校 | 会派議員 3名分×1,000円 |
| 研修費 | 令和5年1月30日 | 埼玉県鴻巣市役所 お土産代 佐賀県首都圏事務所 お土産代 | 3,961 | 大串製菓 | 7,922円÷6名(参加議員数) ×3名(暁会分)≒3,960.9999 |
| 資料購入費 | 令和5年3月31日 | 資料購入費 (新聞購読補助) | 90,000 | 会派議員 3名 (平山文也、中野均、増田紀之) | 支払証明書添付 |
| 事務費 (通信費) | 令和5年3月31日 | 事務費 (通信費：携帯料金補助) | 75,000 | 会派議員 2名 (平山文也、中野均) | 支払証明書添付 |
| | | | | | |
| 合計 | | | 415,411 | | |